

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月24日		記入者	連絡先	5612
部 名	保健所	課 名	地域保健課	課長名	湯舟 博光
事務事業名	保健所情報化推進事業				
予算上の事務事業名	保健所情報化推進事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12110		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第1節 地域保健対策の充実				事業開始年度
施 策 名	第1施策 総合的な地域保健医療体制の確立				平成12年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
保健所業務情報システム運用要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
保健所業務情報システムにより、保健所における対人、対物業務の情報処理を行い、業務の効率化、市民サービスの向上を図る				市民一般	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
保健所業務情報システムの結核予防対策、精神保健福祉対策、難病対策、機能訓練事業、保健指導相談日計、環境衛生施設管理、環境衛生営業管理、クリニック、衛生検査、犬の登録管理、手数料管理、医事管理、薬事管理、食品衛生管理、健康度評価の15サブシステムの運用保守及び保健所でリースしたサーバー5台、クライアントPC87台、プリンター10台の保守管理。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
保健所業務を取りまとめた形でのシステム化はあまり例がない。					
7 事業費の推移 <span style="float:right">〔単位：千円〕</span>					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	12,877	21,965	11,248	10,686	10,686
一般財源	12,795	21,889	11,166	10,604	10,604
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	82	76	82	82	82
人件費の合計	8,010	8,070	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	20,887	30,035	19,298	18,736	18,736
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	保健所情報化推進事業			対象名称と単位	サブシステム数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	20,887	30,035	19,298	18,736	18,736
対象数	14	14	15	12	12
単位あたり経費(円)	1,491,929	2,145,357	1,286,533	1,561,333	1,561,333
前年度比		1.44	0.60	1.21	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	保健所システム利用可能パソコン普及率	指標式と指標の説明	(保健所システム利用可能パソコン数/保健所職員数) × 100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	47.6	47.1	51.8		
目標	49.7	49.7	53.3	47.6	47.6
目標達成度(%)	95.8	94.8	97.3		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	機器設置・利用に係る経費	指標式と指標の説明	(活動指標の目標達成率/保守及びリース料の合計) × 1,000,000		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	7.9	7.9	9.4		
目標	8.2	8.2	9.7	9.7	9.7
目標達成度(%)	96.2	96.6	97.3		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		必需性は高く、業務遂行のうえで不可欠な事業であり、一定の経費のなかで、十分な成果をあげている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
システムの効果測定について、所内各課担当者を交え、担当するサブシステム単位で評価し、より効果的な維持管理を行う。			システム改修及び新規システム開発をより体系的・組織的に取り組むようにしたい。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			